

公益財団法人JKA 競輪補助事業による、2024年度福祉機器の整備における、特殊浴槽の整備事業に関する自己評価について

補助事業に係る自己評価（1回目）を行いましたので、下記のとおり公表いたします。

日時：令和6年11月1日（金）

場所：特別養護老人ホームことぶき園

参加者：管理者、生活相談員、介護主任、ユニットリーダー3名、事務長

補助事業事務担当者より、事業内容と達成状況について報告を行い、評価基準に基づいて採点を行った。（最高点は5点）

1. 事業内容（実施計画・体制）・・・4点

入札等が順調に進み、予定より早く整備することができた。9月19日より週6日で運用している。

2. 達成目標（事業の実施結果）・・・4点

事業完了が9月18日と、計画より1ヶ月程度早まることができた。機種選定委員会等のスムーズな連携により事務手続きが進んだ。納入業者も敏速な対応を図っていただいた。

達成目標（事業の成果・波及）・・・4点

9月19日より、週6日稼働を開始し、10月29日までの6週間で、延べ190名の利用者入浴し、週平均31.6名となった。

3. 情報発信（事業の実施結果）・・・4点

9月23日にポスターを施設内に掲示し、利用者および職員に発信できた。同時に法人ホームページに掲載し、世間一般に発信できた。10月11日にポスターを利用者家族へ郵送し発信した。

情報発信（競輪・オートレース補助金による事業であること）・・・4点

上記の発信時には、常に、公益財団法人JKA競輪補助事業であることを明示した。

4. 自己評価の体制・・・4点

評価委員会を開催し評価を行った。

5. 総合評価・・・4点

スムーズに導入することができた。新規特殊浴槽は安全性が向上しており、ご利用者へ安全で快適な入浴を提供できるようになった。また、安全性が向上したことにより、職員のストレスも軽減でき、安心して入浴介助ができるようになった。

ご利用者より「背中が痛くない」「怖くない」との意見があった。職員からは「入浴介助のストレスが緩和された」「腰痛予防に繋がる」との意見があった。